

『平塚市史11(上)』 別編 考古(1)

別編 考古は全2巻からなります。旧石器時代から古墳時代までを(1)、古代から中世・近世までを(2)にまとめています。

市内には国指定の史跡の五領ヶ台貝塚をはじめ、旧石器時代から近世にわたり、先人たちの生活の様子をうかがい知ることができる数多くの遺跡が存在します。

本巻では、発掘調査によって発見された資料を中心に、旧石器時代から古墳時代までを対象としています。

—掲載内容—

第1章 考古学から見た平塚

第1節 平塚の遺跡

第2節 考古学研究のあゆみ

第2章 平塚の旧石器時代

第1節 概観

第2節 社会と文化

第3節 旧石器時代遺跡の展開

第4節 旧石器時代の主要な遺跡

第3章 平塚の縄文時代

第1節 概観

第2節 社会と文化

第3節 縄文時代の展開

第4節 縄文時代の主要な遺跡

第4章 平塚の弥生時代

第1節 概観

第2節 社会と文化

第3節 弥生時代の展開

第4節 弥生時代の主要な遺跡

第5章 平塚の古墳時代

第1節 概観

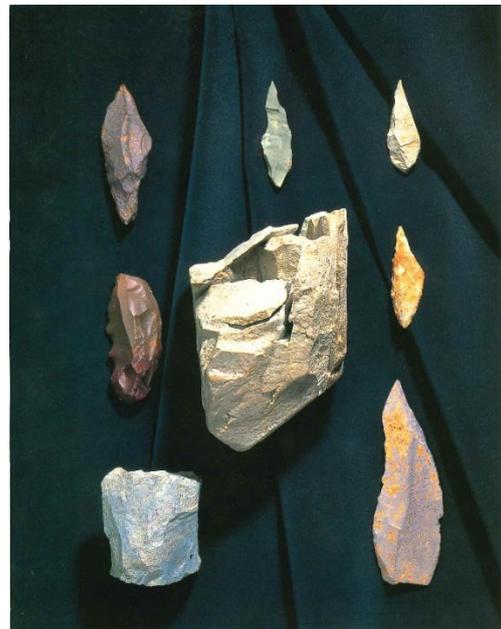
第2節 社会と文化

第3節 古墳時代の展開

第4節 古墳時代の終焉

第5節 古墳時代の主要な遺跡

付録 平塚市遺跡分布地図



1 原口遺跡出土石器 (財)かながわ考古学館提供